

●ラリーに乗って●



編集者:「車いす<ラリー>を横浜赤レンガ倉庫の広場に置くと、海風に吹かれて動き出した。」

ダイヤモンド社刊「デザイン思考がビジネスを革新する」掲載のラリーの紹介記事の冒頭、撮影の時に風が吹き出して…。

建築家女性:ラリーを飾りたい。(建築学会作品賞受賞のロビーに)

ITエンジニア:座り心地と漕ぎ出して、鳥肌がたった。

●ユーザーの感想は・・・

23才男性のお母様:「ああーあ、やっぱり無理か…」初めて乗るラリーに緊張で体が板のようになり、ずり落ちないように押え付けるのが大変でした。何しろ側弯前弯等脊柱変形、その為股関節脱臼、骨盤と肋骨間は指一本入る隙間が無いほど拘縮し、背中には見事な凹凸、**支えなしでは座位を保てない息子は、体の型を取り作製した車椅子(+ヘッドサポート)**を使用しています。ラリーのようなスタンダードタイプの車椅子(ミドルバック)に乗せようだなんて…落胆と後悔…試乗直後の感想です。

それが10分も経たないうちに「あら!?!」支えなしでラリーに納まるように座っているではありませんか、しかも試乗させて頂いたのは息子には大きすぎるラリー、正直驚きました。そして更に驚かされることが…

「できた!」と自信に満ち満ちた息子の声、自分で姿勢を立て直したんです。就学前から車椅子を使用し23歳の現在に至るまでで初めての出来事でした。息子にこんな力があつたなんて…座面と背もたれの角度と、使用されているシートの効果でしょうか?

「やっぱり良かった!!」落胆と後悔が感激に変わりました。

(シート&バックレストの設定が体幹の自律を促した・・・製作者にとって**衝撃の喜びです!**/MOVE)

13才女兒:ラリー・ローバック試乗の様子:

(日常の車椅子はハイバック(+ヘッドサポート)にハーネスで上体を固定している)

20分ほどラリーに乗ってみて、身体がほぐれたのか「**ワーキモチイー!**」と、突然、フィギュアスケートのイナバウワーのようにオモイキり後ろ反りし「**ワー!キモチイー!モチイー!**」と喜んで、斜めだった体幹が少しづつ真っ直ぐになり、顔の表情がすっかり変わってしまいました。

79才女性:ご子息から

母親のラリーに乗っての感想を簡単に書かせていただきます。

寝たきりで胃ろうの母親に少しでも元気になればと思い、ラリーを購入いたしました。

ラリーに乗ってから1年4ヶ月がたち、今では自分で**3食スプーン**を持って口から食事が出来るようになりました。また、紙おむつからリハビリパンツになりポータブルトイレで排泄もできます。

会話も少しずつできるようになり、体調も良くなってきましたので先日好きな演歌歌手のコンサートに連れていきました。

今では一日中ラリーに乗っております。

ラリーは大変高価な買い物でしたが、母親の体の一部になったことで良かったと思っています。

(ラリー試乗の際に院内をひと廻り15分で戻られたら、側湾が消えてました:MOVE)